

2016年9月1日

JIG-SAW株式会社

<https://www.jig-saw.com/>

サイバーリスク保険（IT保険）分野に進出いたします

JIG-SAW 株式会社は東京海上日動火災保険株式会社(本社:東京都千代田区丸の内 1-2-1、以下「東京海上日動」)と、損害保険代理店委託契約を締結し、幅広いサイバーセキュリティリスクをカバーする東京海上日動の「サイバーリスク保険」の提供を開始することといたしましたのでお知らせいたします。当社の扱う損害保険は主に IT 保険（サイバーセキュリティ分野）に特化したものとなります。

インターネットが様々な情報の提供やビジネスを支える社会インフラに進化してきた近年、更なる IoT(Internet of Things) の進化と拡大により、世の中において最も重要なインフラのひとつとしてインターネットはこれからも進化し続けていきます。一方で、企業に対するサイバー攻撃の手法は巧妙化し、その脅威はますます高まっております。当社はこれに対応すべく、様々な IoT データコントロール業務において必要なセキュリティ対策や様々なセキュリティツール・ソフトウェアをマネージすることにより多くのお客様にサービスを提供しておりますが、それに加えまして、より深いレベルでのセキュリティ対策として、この度サイバーリスク保険の販売を東京海上日動と連携して開始いたします。独立行政法人情報処理推進機構『企業におけるサイバーリスク管理の実態調査（2015）』によると、サイバー攻撃に関する保険の加入率は約 5% にとどまっており、企業の「セキュリティ対策」は極めて大きな課題として捉えております。

サイバーリスク保険は、不正アクセスや DOS 攻撃等による情報漏洩やホームページ改ざん、Web サービスの提供停止等、不正アクセスに関する各種対応費用だけでなく、不正アクセス等の「おそれ」が発見された際の、外部調査機関への調査依頼費用も幅広く補償します。また、データやハードディスク等の修復費用、及び再発防止のための原因調査費用も補償する等の特徴がございます。

当社は今後多くのお客様のシステムやサービスの安心できるパートナーとしてより良いサービスのご提供に努めてまいります。

■JIG-SAW 株式会社

<https://www.jig-saw.com/>

JIG-SAW 株式会社は人工知能制御による IoT データコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動 IoT プラットフォーム及び分散型 E2E データコントロールアーキテクチャー(分散レジスター)及び MEC(Mobile Edge Computing)基盤提供、次世代リアルタイム OS・最先端各種チップモジュール群及び通信制御技術の研究開発等を軸に、ビジネスシステムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」をベースにした全産業の自動化・分散化・シェアリング化を加速させる次世代の A&A ロボットテクノロジーカンパニー。OS 技術及びグループ会社の Mobicomm 社による組み込み技術及び専用ソフトウェアのバランスチューニングによる分散型エッジ超並列高速処理技術、超高速通信技術、ゼロ消費電力通信技術及び色・信号制御技術を保有。

■会社概要

会 社 名： JIG-SAW 株式会社(URL : <https://www.jig-saw.com/>)

証券コード：3914

所 在 地： 東京本社/東京都千代田区大手町1丁目9番2号-18F

札幌本店/北海道札幌市北区北8条西3丁目32番-7F

SCC およびサテライトオフィス、A&A ラボ/札幌市内

代 表 者： 代表取締役 山川 真考

設 立： 2001年11月

資 本 金： 3億1,410万円(2015年5月29日現在)

【本件お問い合わせ先】

JIG-SAW 株式会社(JIG-SAW INC.)

経営管理ユニット 広報担当

TEL:03-6635-6657